

第2回 WCO 世界オプトメトリーコンGRES&

第21回 APOC アジア・太平洋オプトメトリー大会報告（インド）

国際部 関 真司

1978 年以来 2 年に 1 回開催される Asia Pacific Optometric Congress (APOC；アジア太平洋オプトメトリー大会) は、ラジブガンディ国際空港から車で 45 分位に位置し、インドの南部中央のハイデラバード (Hyderabad) の IT 産業と金融地区の中心部に位置するノボテルホテルに隣接したハイデラバード国際会議場で開催されました。



写真1 9月11日 WCO & APOC 会議開催式

WCO の第2回世界オプトメトリーコンGRES (World Congress of Optometry) と第21回 APOC 会議が、合同で9月11日から13日まで開催されました (写真1 参照)。この会議場の入り口には空港に設置されている金属探知が置かれ、入場する人のボディチェックも行われる安全対策には驚きました (写真2 参照)。今回の会議は、インド視覚

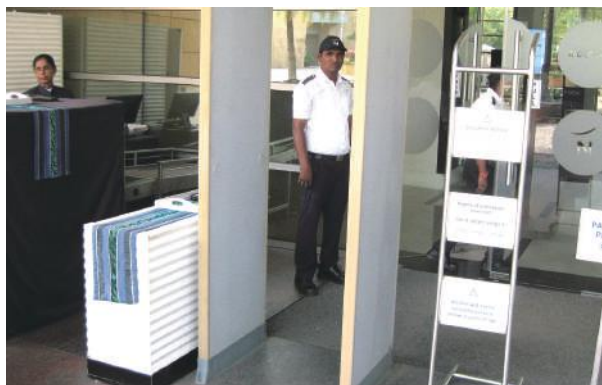


写真2 開催場入口での探知機



写真3 会議場内で金井氏と関

協会 (India Vision Institute) が現地での主催者となり開催されました。今回 30 周年を迎えた WCO 会議のテーマは、利便性、視覚の質と眼の健康 (Accessible, quality vision and eye health) です (写真3 参照)。

第20回 APOC 大会 (マレーシア) のような APOC 単独の多数の演題・ポスター発表は今回はなく、APOC で毎回行われる K.B.WOO Lecture の Prof.Swan による「プライマリーケアと患者への潜在的影響」の講演でこの会議が始まり、WCO の教育プログラムを共有する形式でしたが、非常に充実した大会でした。この大会での教育プログラムでは、3日間で2つの討論会、98のセミナー、6つの Workshop (実習タイプの授業) と 187 のポスター発表が行われました。3日間にわたり展示されたポスターでは、眼疾患に関する研究発表がほとんどを占めていたことは、特記することです。3日目には、WCO 全体代表者会議 (G D M :General Delegate Meeting) が 25 カ国以上の参加で開催されました (写真4 & 5 参照)。

新しく選ばれた新会長の Dr.Scott Mundle (カナダ) は、WCO の 6 地域の意見をまず集約してより効率的に WCO に反映されるシステムの構築をアメリカの AOA 事務局内に移った新しい WCO 事務局を通してすることを言明して、全体代表者会



写真4 WCOのGDM（全体代表者会議）



写真5 WCOのGDMで日本代表

議を終了しました。この大会を機に、インドのオプトメトリーの内容も大いに変わり向上していくと感じました。アジアで開催されたこの会を成功に導いた大きな要因の一つは、マレーシアでの第20回APOC会議に続いて日本の主な眼鏡関係会社から寛大なサポートによっていると思います（表1参照）。この大会の詳細な報告は、<http://www.asiapacificoptometry.org/> APCO ホームページを参照してください。



表1

第2回WCO世界オプトメトリー・コンGRESと第21回APOC会議の前日に同じ会議場で、第21回APCO（アジア太平洋オプトメトリー会議）での全体代表者会議（GDM）が11カ国の参加で開催され、10項目ほどの議題が審議されました（写真6参照）。

金井氏と関は日本眼鏡技術者協会の国際部から日本代表として会議に参加しました（写真7参照）。

時間の制限がある今回のAPCO全体会議の運営をより円滑にするため、会議前にネット会議で理事間で事前討論があらかじめ行われたため、会議は円滑に進められました。特に、APCO事務局が、香港のHong Kong Poly 大学からオーストラリア協会の事務局に移ることが決まったことが、特記されます。

最後に、次期（2018-2019年）役員改選が行われ、次の役員が選ばれました。

会長：Dr.Peter Hendicott（オーストラリア）、副会長：Ms.Kwai Mei Law（香港）、会計：Dr. Carmen Abesamis-Dichoso（フィリピン）、理事：Dr.Mitsuhisa Hayashi（日本）、理事：Mr.Shin Jang Cheol（韓国）、理事：Dr.John Ang（シンガポール）、理事：Ms.Guee-Dien Den（マレーシア）

次回の第22回APOCは、2019年にフィリピンのマニラで開催します。開催曜日が決まり次第、発表されます。日本からのより多くの参加者を期待します。



写真6 APCO全体会議で正・副会長



写真7 APCO全体会議で正・副会長と日本代表